

白色LEDの照射方法がキクの開花抑制に及ぼす影響

瀬尾 龍右、祖一 範夫、古市 崇雄

香川県農業試験場研究報告 第65号(2015年3月) 25-30

白色LEDを用いてキクの開花抑制に与える効果と長日処理に適した処理方法を明らかにした。白色LEDの光源色のうち、消費電力9.2Wの昼光色と電球色LEDを用いて開花抑制効果を検証した結果、白熱電球や蛍光灯と同程度の開花抑制効果が得られた。また、電球色LEDを用いた長日処理では暗期中断、明期延長ともに同程度の抑制効果が認められた。一方、電力使用量の削減を図るため、消費電力の少ない白色LEDの利用と間欠照明に適した明暗期比率について検証した結果、9.2Wの電球色LEDと比較して6.9W、4.0W LEDでも開花抑制は可能であり、さらに明期15分：暗期15分サイクルの間欠照明は連続照明と同程度の開花抑制効果が期待できることが示唆された。

キーワード：白色LED, キク, 開花抑制, 間欠照明